

水ようかん

福井を代表する冬の味覚の一つ。

一般的には夏に食べるとされている「水ようかん」だが、福井県では全県的に冬の食べ物である。ただ、市販されているような夏の水ようかんと違い、よりやわらかくみずみずしいのが特徴。11月～3月ごろまでの季節限定品であり、県内各和菓子店やスーパー、コンビニでも販売されている。

保存料を使用していないため、以前は県外への持ち出しが難しかったが、最近では保存用パックによるものも販売され、旅行者等のお土産としても注目されている。(郵便局のふるさと小包で商品化されて話題に。)

味も小豆だけでなく、黒砂糖などが入っており、独特の風味。通常の羊羹よりもあっさりしているため、羊羹が嫌いな人でも食べられるという。